

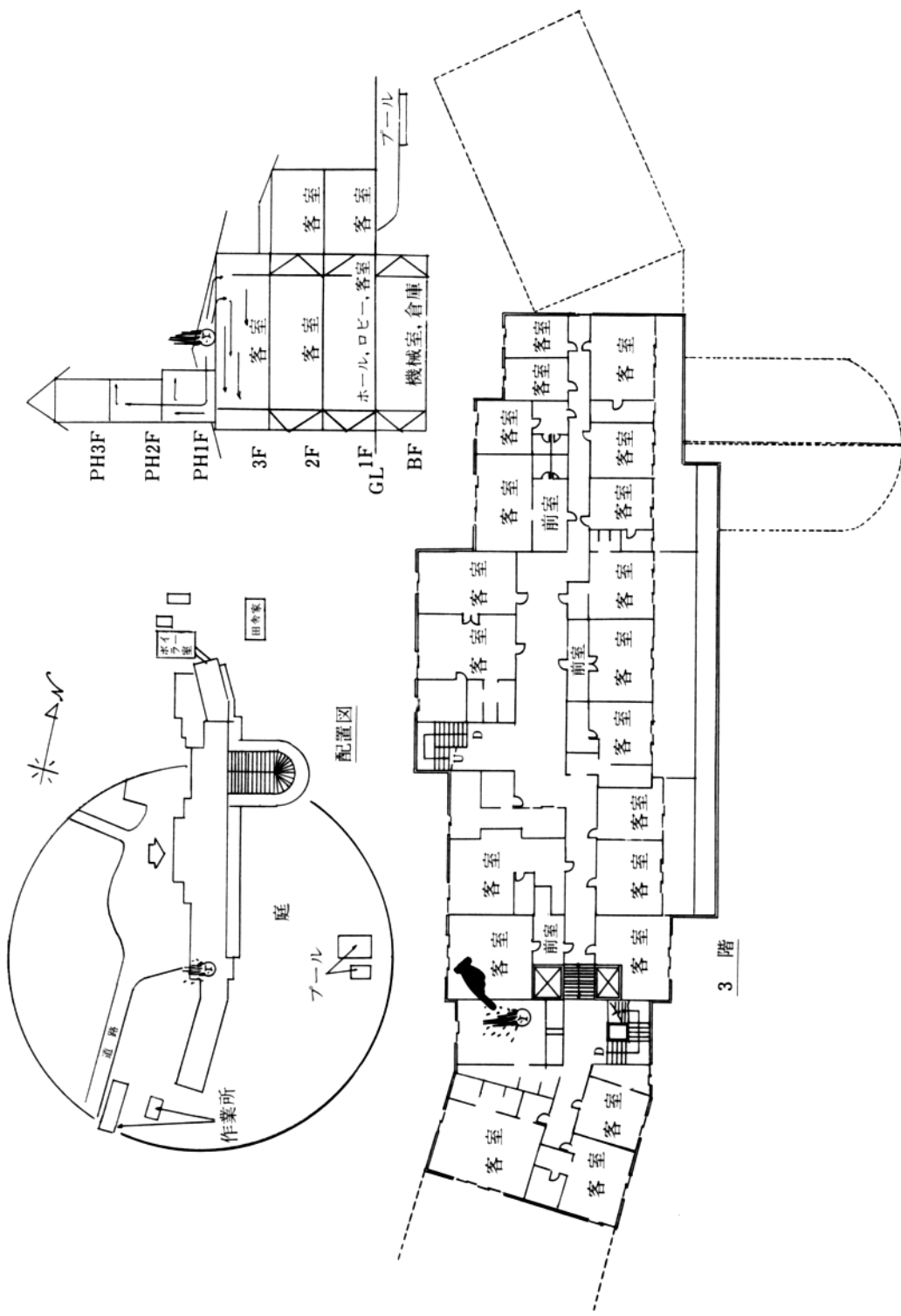
名 称 所 在	用 途 (令別表)	発 生 日 時 等	構 造 ・ 階 層 面 積	焼 損 程 度 (焼 損 面 積) 延 面 積	死 傷 者
川奈ホテル 静岡県伊東市 川奈1459	旅 館 (5)イ	昭和32年12月4日	耐火 ㄨ 一部木造	全・半・部・④	死者
		出火21時40分ころ 覚知22時00分 覚知別火災報知専用電話 鎮火翌日1時50分	建 2,394 m ² 延 6,877 m ²	1,158 m ² (17%)	0名 傷者 14名 (0)

I 火災概要							
① 概 要	川奈ホテルの火災は、火災発見のときはすでに3階屋根裏全面に火がまわっていた上、ホテルに通ずる国道が工事中で通れないため、消防自動車の現場到着が遅れ大火となった。すなわち、発見及び消防隊への遅延が、このような大きな災害をもたらしたものである。						
② 階 別 状 況	階	床面積 m ²	焼損床面積 m ²	用途(売場)	在館者	死 者	避難設備等 消防用設備等
	PH3	29.7		塔 屋			不 明 ③ 30本 ④ 12箇所 B1F-2 1F-4 2F-3 3F-3
	PH2	29.7	29.7	塔 屋			
	PH1	56.1	29.7	水そう室			
	③	1,098.9	1,098.9	客 室	1		⑤ 2箇所
	2	1,503.8		客 室			⑥
	1	2,394.5		客室, フロント			
	B1	1,764.5					
	合計	6,877.2	1,158.3		1	0	
	③ 出 火 場 所	(階, 室, 部位, 可燃物状況, 居室・非居室, 在・不在) 3階の小屋裏から出火したもので、小屋裏を倉庫として、マットレス、椅子等の可燃物を多量に収納していた。また、当日3階は宿泊者1名のみで他は空室であり、かつ小屋裏のため誰も気がつかず発見が遅れた。				④ 出 火 原 因	不 明

⑤ 火 災 の 延 焼 経 路 等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">(出火部位) 3階小屋裏</div> <div style="text-align: center;">(出火室の拡大) マットレス、椅子等の可燃物及び 小屋組の木ずり等に着火</div> <div style="text-align: center;">(他室への拡大) 小屋裏の柱及び 木ずり等を伝播</div> </div>	
	<p>3階小屋裏を倉庫がわりに使用していた所から出火し、収納してあったマットレス・椅子等に燃え移り、小屋裏を急速に這って延焼した。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 延焼拡大した主な理由 <ul style="list-style-type: none"> ○ 最大の原因は発見の遅延である。 ○ 木造小屋組内より出火したため、要所要所に界壁がなかったことから急速に拡大した。 ○ ポンプ車が道路工事で現場到着が遅れ、さらに水源のプール接岸に難渋し、放水開始が遅れた。 ○ 煙の伝播経路 <ul style="list-style-type: none"> ○ 出火時点より小屋裏を急速に這って3階全域に伝播した。 		
II 火災建物概要		
① 建築	着工・竣工又は主たる改築等 (着工) 昭和9年 月 日 (竣工) 昭和11年11月 日	
管 理 状 況	② 縦 穴 の 状 況	③ 防 火 管 理 状 況
	階 段 <input checked="" type="checkbox"/> ダクトスペース <input type="checkbox"/> エレベーター <input type="checkbox"/> パイプシャフト <input type="checkbox"/> エスカレーター <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 特記なし	防火管理は全般的に不良であった。
管 理 状 況	④ 防 火 区 画 等	⑤ 消 防 用 設 備 等
	一部の耐火の界壁が一応防火壁の役割りをしているが、小屋裏上部にわずかの開口部があったため突破されてしまった。	出火にあたり、実際に使用されたのは、非常用サイレンと屋内消火栓2・3階の各1ヶ所、泡沫式消火器8本であった。

III 火災後の行動						
① 発 見 状 況	<p>○発見者 (1階にいた従業員(ボーイ))</p> <p>○発見の動機 (異様な破裂音を聞いて)</p> <p>○発見後の行動 (非常用サイレンで知らせる)</p> <hr/> <p>1階にいたボーイが異様な破裂音を聞き、窓から外を見ると火の粉が落ちているので「火事」と直感し、ただちに非常用サイレンにより知らせた。 (火災発生から発見まで約20分位を費している)</p>					
② 通 報 状 況	<p>通 報 した <input checked="" type="checkbox"/> () 発見後約(1)分 しない <input type="checkbox"/></p> <hr/> <p>火災報知機は専用電話により、消防署に通報されているが、通報者、通報位置等の細部は不明である。</p>					
③ 初 期 消 火 状 況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">消 火 し た</td> <td> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火時期 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> </td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;"> (理由又は状況) 火災発見と同時に消火器、及び屋内消火栓のホースを引出し、3階中央付近のエレベーター塔に行き、小屋裏に通ずる扉を開けると、猛烈な熱気と煙が吹き出し、手がつけられないため、すぐに閉鎖し、塔屋1階タンク室より進入し、換気用ポンプ室よりやっと消火に掛かることができたが、小屋裏内は全く火の海で消火効果はなかった。その後、消防隊が到着したので、初期消火を止めている。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">消 火 し ない</td> <td> ○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> </td> </tr> </table>	消 火 し た	成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火時期 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/>	(理由又は状況) 火災発見と同時に消火器、及び屋内消火栓のホースを引出し、3階中央付近のエレベーター塔に行き、小屋裏に通ずる扉を開けると、猛烈な熱気と煙が吹き出し、手がつけられないため、すぐに閉鎖し、塔屋1階タンク室より進入し、換気用ポンプ室よりやっと消火に掛かることができたが、小屋裏内は全く火の海で消火効果はなかった。その後、消防隊が到着したので、初期消火を止めている。	消 火 し ない	○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/>
消 火 し た	成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火時期 <input checked="" type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/>	(理由又は状況) 火災発見と同時に消火器、及び屋内消火栓のホースを引出し、3階中央付近のエレベーター塔に行き、小屋裏に通ずる扉を開けると、猛烈な熱気と煙が吹き出し、手がつけられないため、すぐに閉鎖し、塔屋1階タンク室より進入し、換気用ポンプ室よりやっと消火に掛かることができたが、小屋裏内は全く火の海で消火効果はなかった。その後、消防隊が到着したので、初期消火を止めている。				
消 火 し ない	○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/>					
④ 消 火 活 動 概 要	<p>(消防上の支障・困難性等)</p> <p>○火災を覚知した消防署ではただちに出場したが、途中道路工事中で迂回せざるを得なかったため、現場到着に18~20分を要した。</p> <p>○当時の気象状態が風雨の強い悪条件下であったため、第1の水利である25mプール(約500㎡)付近の地盤が悪くスリップし接岸に非常に苦勞し、時間を費している。</p> <p>○私設消火栓により南翼の2階建客席部分への延焼を防止するため、この小屋裏にホースを延長し、炎上建物との接合部コンクリート壁の冷却及び副射熱による可燃物発火の警戒にあたったため、風下にもかかわらず延焼を免ぬがれた。</p>					

	避難方法	避難上支障事項																					
⑤ 避難 状況	○階段を利用 <input type="checkbox"/> (人) ○エレベーター、エスカレータ利用 <input type="checkbox"/> (人) ○避難器具を利用 <input type="checkbox"/> (人) ○窓、開口部から直接地上へ <input type="checkbox"/> (人) ○救助 <input type="checkbox"/> (人) ○その他() <input type="checkbox"/> (人)	○無窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, 未設置) ○停電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/>																					
⑥ 死者 の 状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 2px;">健康人</td> <td style="width: 50%; text-align: right; padding: 2px;">名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">(泥酔者)</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">名)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">要保護者</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">乳幼児</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">高齢者</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">身体不 自由者</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">名</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">病人</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">名</td> </tr> </table>	健康人	名	(泥酔者)	名)	要保護者	名	乳幼児	名	高齢者	名	身体不 自由者	名	病人	名	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 2px;">避難上支障となった事項</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">○無窓 <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">○開口部の格子等 <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, 未設置)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">○停電 <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">○その他 <input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	避難上支障となった事項	○無窓 <input type="checkbox"/>	○開口部の格子等 <input type="checkbox"/>	○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/>	○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, 未設置)	○停電 <input type="checkbox"/>	○その他 <input type="checkbox"/>
健康人	名																						
(泥酔者)	名)																						
要保護者	名																						
乳幼児	名																						
高齢者	名																						
身体不 自由者	名																						
病人	名																						
避難上支障となった事項																							
○無窓 <input type="checkbox"/>																							
○開口部の格子等 <input type="checkbox"/>																							
○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/>																							
○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, 未設置)																							
○停電 <input type="checkbox"/>																							
○その他 <input type="checkbox"/>																							
	なし																						
IV 問題点・教訓等																							
<ol style="list-style-type: none"> 1 火災の早期発見のため、防火管理体制の強化及び自動火災報知設備等の設置が必要である。 2 建物の要所要所に完全な防火区画及び防火壁等を設け、被害危険を分ける必要がある。 3 一般に観光ホテルは、市街地より離れており、消防隊の現場到着が遅れるものと考え、自己の自衛消防体勢を整備強化する必要がある。 4 破壊作業を容易にするため、破壊器具及び破壊方法等の研究、ポンプ積載の梯子の長さ及び使用方法についての研究、訓練が必要である。 5 道路等の通行障害、水利等の状況について事前には握、研究しておく必要がある。 																							



配置図

3 階